

# 文京三中だより



教育目標 自ら考え、進んで学ぶ人 思いやりのある、心豊かな人 ねばり強く、心身ともにたくましい人

文京区立第三中学校 〒112-0003 東京都文京区春日1-9-31

電話 03-3814-2554 FAX 03-5689-4556 HP <http://www.bunkyo-tky.ed.jp/daisan-jh/>

## ～いのちと心の授業～

校長 阿部 昭彦

6月3日(土)に「いのちと心の授業」が行われました。今回、講師として二ノ宮雅登(にのみや まさと)さんをお招きしました。二ノ宮さんは小石川で式典鈴木という葬儀社を運営され、昨年度は東京寺子屋で現2年生に職業講話をしていただきました。

二ノ宮さんのお話は、「葬儀社というのは、人生の最期に立ち会う仕事であり、最期のお別れの場面を作ります」という職業としてのお話から始まり、お子さんのいらっしゃるご夫婦のお話を例に「感謝の気持ちを伝えるご夫婦」のお話もしていただきました。

そして、二ノ宮さんがご経験された親が子どもを送る葬儀の悲しみを話したころには、生徒も真剣に聞き入っていました。

お話が終わり、代表生徒のお礼の言葉の中に「死から考える生きる義務」という意味の言葉がありました。二ノ宮さんの実際体験されたお話から、生徒一人一人は「いのち」について深く考えることができた時間になったようです。

### 第三中学校の新たな取組み

**独立行政法人国立特別支援教育総合研究所との共同研究を始めます。**

第三中学校では、今年度、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所と共同で「インクルーシブ教育」について研究を始めます。

生徒たち一人一人の成長を支え可能性を伸ばすため、様々な人と関わりながら学び、その学びを深めることを通じて、自分の存在が認められたり、自分の活動によって何かを変えたり、社会をよりよくしたりできることなどの実感を持つことができます。特別支援学級在籍の生徒と通常の学級の生徒が共に学ぶ「交流及び共同学習」により、どちらの生徒たちにとっても、学習面のみならず社会性や人間性の伸長など好影響を及ぼした実践エピソードなどが報告されております。

しかし、特別支援学級在籍の生徒と通常の学級の生徒が共に学ぶインクルーシブ教育場面における指導方法については、より効果的な方法についての検討が課題となっています。そこで、本研究では、多くの生徒たちの教育効果が期待できる授業づくりについて、研究を深めたいと考えております。

一人一人の生徒たちが、個々の違いを認め合いながら、共に学ぶことを追求することは、誰もが生き生きと活躍できる共生社会を形成していくことにもつながっていきます。

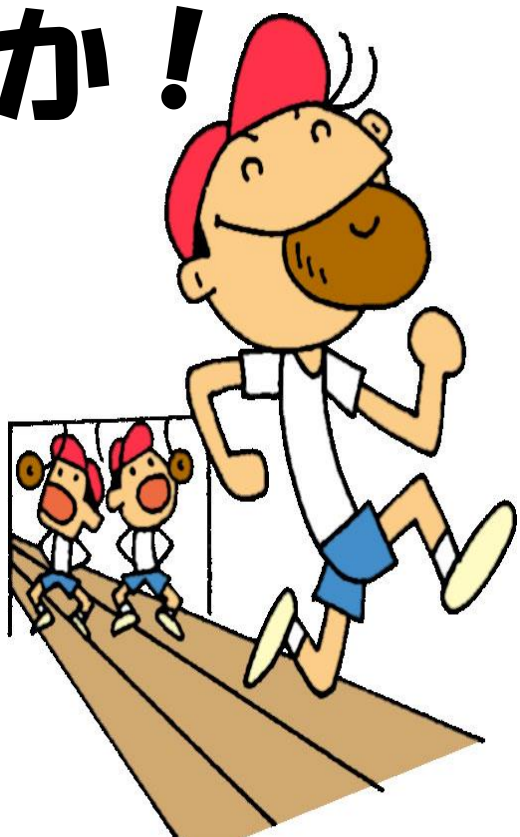
## 運動会のご案内

6月10日(土)に「開校70周年記念 運動会」を本校校庭で実施します。今回の運動会は、小学生や保育園・幼稚園児の皆さんにも中学生と一緒に参加できる競技を入れました。裏面をご覧ください多くの皆さんの参加をお待ちしています。

# 小学生 園児のみなさん

三中の運動会に中学生  
と一緒に参加しません  
か！

日にち : 6月10日(土)  
時間 : 10時頃~  
場所 : 文京区立第三中学校グラウンド  
競技内容 : 小学生…パン食い競争  
園児…かけっこ  
※グラウンドにお集まり下さい。



**参加者には、参加賞があります！！**

**是非参加して下さい☆**

